



令和元年 5 月 1 日現在

世帯数	993 戸
人口	2,389 人
男	1,198 人
女	1,191 人

新任のご挨拶



内田地区
町会連合会
会長 丸山 幸英

平成の時代が終わりを告げるとともに、新たな元号の制定について、マスコミを賑わしたところです。本欄がお目に留まる頃には、行政をはじめ全ての活動が、新元号を冠として粛々と動き出していることと思います。

さて、この度、内田地区町会連合会長を仰せつかりました第5町会の丸山幸英です。去る3月25日に町会長引継ぎ会を開催し、山のような引継ぎ事項や宿題を頂いて途方に暮れているところですが、各町会から選出された町会長皆さん頼りになる方々が揃いましたので、一致協力して事業を

進めてまいります。

本年度の基本計画は、内田地区の伝統を守り、内田の独自文化創造・育成・保存に取り組み、絆と親睦を深め安心安全な地域をつくると定め、地域づくり事業、地域包括ケアシステム、防災体制等11項目の計画が立てられました。事業遂行に向けて町会長一同、先頭にたつて努めてまいります。どうぞ宜しくお願いいたします。

東日本大震災以降、台風、豪雨災害、雪害等、災害の記憶が強く心に残るようになりました。当地区は牛伏寺断層を抱えており、明日地震が起きるかもしれないが、百年後かもしれないと言うのが地球規模のスパンらしい。毎年行われる防災訓練を真剣に取り組まなければなりません。究極は地域のつながりの中の助け合いであると思います。各団体の役員の方と連携を密にして、町会活動を通じて親睦と絆を深めていきましょう。



内田公民館
運営委員会
会長 梅北 幸男

緑あざやかな季節となつてまいりました。この度、図らずも内田公民館運営委員長に推薦されました。その重責を日ごとに感じる日々を送って居ります。

私事ではありますが、昨年2月に会社の仕事から離れ、のんびり土にまみれた生活をする事といたしました。そして、今年もそんな日常が継続されるものと思つて居りましたところ、この様な大役が舞い込んで来てしまいました。もとより生来の浅学非才の身、任に堪えうるかは、はなはだ不安ではありますが、内田地区の皆様方の御指導、御協力をいただき、その責務を果たして参りたいと思います。公民館は、皆様の活動の場さまざまな行事があります。老若男女、大勢の方々に御参加頂ける場所になりたいと思います。令和は、「何を始めるにも良い、とてもおめでたい、和やかなる時」という意味もあるそうです。そんな良い時の流れが、この内田の地にも流れる事を願つて居ります。



内田地区体育協会
会長 吉江 昌秀

この春から内田地区体育協会会長の大役を仰せつかりました、第4町会の吉江昌秀と申します。

現第30代吉江消防団分団長の前の前、28代分団長を務めておりました。この肩書での皆さんの認知度は低いかと思います。管内で重大な災害もなく、大禍なく、うまく任期を務めた証だと思っております。

体育協会会長の仕事は、地区の若い方の集まるスポーツイベントでの参加が多く、町会の方々との接点も多くなるとは思います。機会ごとに消防団員の募集も呼びかけたいと考えております。

私自身のことを「ゲゲゲの鬼太郎」の鬼太郎だと考えております。自身の能力は低いですが、先祖伝来の土地の加護、地域の方の理解、仲間の協力が私の武器です。

皆様のご協力のもと、楽しめる競技運営を行い、任期2年をうまく務めたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。



消防団第21分団
分団長 吉江 正樹

早朝の馬場家住宅で何している？

新たに分団長に任命されました、吉江正樹と申します。日頃から消防団活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

消防の器具操作・動作の習得を目指す中で、消防団が技術を競い合うポンプ操法大会は、規律正しく動作しつつ、素早く消火を行う基本動作を身に付ける絶好の機会となっております。

本年も馬場家住宅駐車場をお借りし、6月2日の大会に出場すべく練習を重ねております。(詰所・馬場家住宅の周辺の皆様の早朝・夜のエンジン音・発声などへのご理解、ご協力をお願い申し上げます) 操法大会は、スポーツのように減点方式でタイム計測があり、ついつい選手も指導する側も熱くなつてしまいます。社会人の部活のような感覚で、団員間の絆を一層深くする機会ともなっております。

新入団員は随時募集中です、一緒にいい汗をかきませんか。シニア・女性が活躍する21分団に是非！

新任役員 紹介



町内公民館主事	
1 町会	前澤 幸典
2 町会	山田 学
3 町会	白川 均 (会長)
4 町会	子安二三夫
5 町会	丸山 和成
6 町会	中村 光廣 (副会長)
7 町会	山本 悟
8 町会	宮下 光治 (副会長)
9 町会	水上 博光

町内公民館長	
1 町会	濱 守徳
2 町会	梅北 幸男 (会長)
3 町会	伊藤 素章 (副会長)
4 町会	百瀬 健一
5 町会	丸山 貞雄 (副会長)
6 町会	丸山 茂実
7 町会	林 寿宏
8 町会	田中 哲
9 町会	笠井 達彦

町会長	
1 町会	酒井 孝夫 (会計)
2 町会	中島 芳朗
3 町会	伊藤今朝平
4 町会	神谷 誠一
5 町会	丸山 幸英 (連合会会長)
6 町会	浅川 広路
7 町会	岸田 孝三
8 町会	米澤 久雄
9 町会	鈴木 満雄 (副会長)

子ども会育成会	
5 町会	丸山 剛徳 (会長)
2 町会	秋山 照奈 (副会長)
9 町会	内田 博美 (会計)

体育協会(体育委員)	
1 町会	雙松 保雄 (副会長)
2 町会	秋山 真史 (会計 副)
3 町会	横山 博 (理事長)
4 町会	吉江 昌秀 (会長)
5 町会	堀越 丈洋 (会計 正)
6 町会	丸山 祐輝
7 町会	伊藤草太郎
8 町会	五十嵐 洋
9 町会	高山 久志

図書視聴覚委員	
1 町会	酒井 誠
2 町会	百瀬 美智子
3 町会	石川 和真
4 町会	小河佐和子
5 町会	丸山 明男 (委員長)
6 町会	窪田 整司
7 町会	山岸 敦子
8 町会	田中 正一 (副委員長)
9 町会	高山 学

館報編集委員	
1 町会	新井 勝弘
2 町会	中島美代子
3 町会	青柳 政彦
4 町会	小河 光正 (副委員長)
5 町会	丸山 一雄 (委員長)
6 町会	吉江 史彦 (全市版)
7 町会	工藤 哲夫
8 町会	田中 正一
9 町会	青山 良成

ササラ踊り保存会	
5 町会	丸山 幸英 (会長)
6 町会	丸山 治範 (副会長)
2 町会	梅北 幸男 (副会長)
5 町会	横山 佳博 (会計)

人事往来

新任 幅誠一郎
退任 塚田道彦

新任各種団体長

- 衛生協議会 会長 小島 章司(4町会)
- 交通安全協会 支部長 横山 美郎(4町会)
- 消防団第21分団 分団長 吉江 正樹(2町会)
- 防犯協会 会長 神谷 誠一(4町会)
- 健康づくり推進委員会 会長 北住 雅子(5町会)
- ボランティア会 会長 百瀬 幸子(1町会)



明善小学校PTA内田支部

- 2 町会 吉江奈緒子 (第一支部長)
- 7 町会 福鳥さやか (第二支部長)

明善中学校PTA内田支部

- 1 町会 雙松 稔子 (支部長)
- 7 町会 伊藤 綾香 (支部長)

スポーツ推進委員

- 6 町会 丸山 美幸
- 8 町会 佐藤 兼平

文化委員

- 7 町会 小島 敬子 (委員長)

つれづれ編集記 新年号「令和」と私の好きな本

今回、館報編集委員長という重責を負う事になりました丸山一雄と申します。今後共よろしくお願いします。又、役員全員の協力のもと、責務をまっとうしていきたくと思っています。

今年には特に新しい年号が誕生し「令和」に改元されました。万葉集からの引用との事。

自分の中では一代は約30年と思っていますが昭和・平成・令和と三世代に渡り、特に平成と令和の官房長官の発表をテレビで身近に見られました。

この時代に生きてこられた事。又、それぞれの時代に生きてきた事が自分も参加してきたのだと。年も重ねこの時代に「生きてきた」事に価値があるのかなと思っています。生かすにたく生きてきた。生かされてきたと。

よく一日は長いが一生は短いといいますが人それぞれの人生はやり尽くした人、又、中途半端で終る人、60才を過ぎて今感じている事です。

今年私の尊敬する作家の堺屋太一様が亡くなりました。

何冊か先生の本を読んでいたが特に「明日を読む」という本に感動しています。

又、五木寛之さんの「人生の目的」という本も文章もわかりやすくかざりけの無いごくあたり前の事が大切に書かれています。そういう中でこの二冊の本が自分の中で「生きざま」を見せつけているとても楽しい愛読書です。

話は戻りますが、それぞれの時代に生きてきて町会の役職も精一杯地域への恩返しと共に若い世代に受け継げるようにこれからの新時代の活として見守っていきたいと思っています。それが60才を過ぎた私の願い事です。



館報編集委員